

会計名		地域健康支援システム改修事業				担当部	福祉健康部		
一般会計						担当課	健康推進課		
款	項					目	担当係	健康企画係	
4	1					1			
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	健康づくり						
		施策の内容	予防接種と感染症対策						
	目的	予防接種や検診等のデータを適切に管理することで、市民の健康管理に寄与する。		主たる内容	予防接種の履歴や、検診データを適切に管理するため健康管理システムの必要な改修を行う。				
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令	予防接種法、新型インフルエンザ等対策特別措置法、健康増進法						
		対象者	市民		事業期間	令和元年度 ~ 令和3年度			
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 実施	元年度実績		2年度実績		3年度実績		4年度計画	
		<ul style="list-style-type: none"> システム改修を実施し、風しんの追加的対策に対応した。 パッケージ導入及び帳票の設定 		<ul style="list-style-type: none"> システム改修を実施し、母子保健健康診査マニュアルの変更に伴うOCR帳票の改修を行った。 特定健康診査結果データに個人ごとの新保険証番号を取り込めるように改修を行った。 		<ul style="list-style-type: none"> 新型インフルエンザ等の予防接種履歴を管理するため、システムを改修した。 ロタウイルスワクチンの予防接種履歴を管理するため、システムを改修した。 がん検診等のデータの標準化と副本登録のため、システムを改修した。 		_____	
成果		システム改修により、新型インフルエンザ等の予防接種履歴が管理できた。また、検診データの他市との情報連携に向けて準備ができた。							
課題									
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			元年度	2年度	3年度	4年度	6年度		
活動指標		安心できる医療環境が整っていると思う市民の割合（％）		84.0	84.9	—	88.0	88.0	
活動指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（予算）	3年度事業費内訳	
	事業費 ①		3,056	4,895	7,398	0	合計 7,397,500 円		
	財源	特定財源	1,311	0	2,522	0	委託料 7,397,500 円		
		一般財源	1,745	4,895	4,876	0			
	職員人件費 ②		0	224	227	0			
	総事業費（①+②）		3,056	5,119	7,625	0			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		3年度特定財源名称			
3年度までの累積事業費		0		新型インフルエンザ対策事業費補助金					
5年度以降の事業費見込		0		マイナンバー情報連携体制整備事業補助金					

会計名			地域健康支援システム改修事業	担当部	福祉健康部
一般会計				担当課	健康推進課
款	項	目		担当係	健康企画係
4	1	1			
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 	高い	法的業務に付随する事務として必要である。	
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 	高い	予防接種や健診に関する、個人と集団のデータ管理が効率よく行えている。	
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 	高い	事業実施主体は、市であるため必要な事務である。	
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 	高い	予防接種履歴を副本登録することで。他市町村との履歴の連携が可能となる。	
	今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止			

会計名 一般会計			刈谷豊田総合病院医療機器補助事業				担当部	福祉健康部		
款	項	目					担当課	健康推進課		
4	1	1					担当係	健康企画係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	健康づくり							
		施策の内容	地域医療体制の充実							
	目的	市民の医療に対するニーズの多様化・高度化に対し、最新医療機器導入により市民の健康管理に寄与する。			主たる内容	刈谷豊田総合病院における高額医療機器の購入及び医療情報システムの導入に要する経費を補助する。				
	位置づけ									
	関連計画									
	根拠法令									
	対象者	医療法人豊田会			事業期間	平成7年度 ~				
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	B 事業実績 D 実績 O 実績 V	元年度実績		2年度実績		3年度実績		4年度計画		
がんの早期発見早期治療に必要なPET-CTの購入等に対して補助金を交付した。		手術支援ロボットの更新・増設及び全身用MRI装置の更新に対して補助金を交付した。		手術用顕微鏡の更新、仮想サーバー及び手術室モニタシステムの更新に対して補助金を交付した。		高度医療機器に対して補助金を交付する。				
成果		最新医療機器・高度医療支援システムの導入を支援することで、安心して医療が受けられる環境整備に寄与することができた。								
課題										
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				元年度	2年度	3年度	4年度	6年度		
成果指標		安心できる医療環境が整っていると思う市民の割合（％）			84	84.9	—	88.0	88.0	
指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（予算）	3年度事業費内訳		
	事業費 ①		100,000	120,000	98,446	120,000	合計		98,446,000 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	負担金、補助及び交付金		98,446,000 円	
		一般財源	100,000	120,000	98,446	120,000				
	職員人件費 ②		231	224	227	159				
	総事業費（①+②）		100,231	120,224	98,673	120,159				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		3年度特定財源名称				
3年度までの累積事業費		0								
5年度以降の事業費見込		0								

会計名			刈谷豊田総合病院医療機器補助事業	担当部	福祉健康部
一般会計				担当課	健康推進課
款	項	目		担当係	健康企画係
4	1	1			
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 		普通	医療機器の整備により、治療方法に選択の幅が広がることで救命率の増加に繋がることが期待でき、市民のニーズも高い。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 		普通	機器の更新により、術後の検査の減少や再手術のリスク低下など費用対効果が期待できる。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 		普通	多くの市民が受診する総合病院であることから、市が主体となって実施することが妥当である。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 		普通	安心して安全な医療の確保のための市民サービスであり、貢献度も高い。
今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止		
安心して安全な医療の確保のため、今後も継続して補助を行っていく。					

会計名 一般会計			健康診査事業				担当部	福祉健康部		
款	項	目					担当課	健康推進課		
4	1	3					担当係	成人保健係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	健康づくり							
		施策の内容	健康の増進							
	目的	生活習慣に関する歯周疾患、骨粗しょう症及びC型・B型肝炎の予防と早期発見、早期治療を図る。			主たる内容	市民を対象に、歯科健康診査、後期高齢者歯科口腔機能健康診査、骨粗しょう症検診、肝炎ウイルス検診を実施する。				
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令	健康増進法							
		対象者	主たる内容欄参照			事業期間	平成6年度 ~			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 O 実施 V	元年度実績		2年度実績		3年度実績		4年度計画		
		・骨粗しょう症検診（基本健康診査含む） 1,227人 ・歯科健診 3,492人 ・後期高齢者歯科口腔機能健診 505人 ・肝炎ウイルス検診 B型 1,324人 C型 1,323人		・骨粗しょう症検診（基本健康診査含む） 424人 ・歯科健診 3,239人 ・後期高齢者歯科口腔機能健診 440人 ・肝炎ウイルス検診 B型 1,408人 C型 1,405人		・骨粗しょう症検診（基本健康診査含む） 827人 ・歯科健診 3,168人 ・後期高齢者歯科口腔機能健診 565人 ・肝炎ウイルス検診 B型 1,367人 C型 1,367人		・骨粗しょう症検診（基本健康診査含む） 980人 ・歯科健診 3,200人 ・後期高齢者歯科口腔機能健診 600人 ・肝炎ウイルス検診 B型 1,400人 C型 1,400人		
成果		疾病の予防、早期発見に結びついている。								
課題		歯科健診の受診率が20%に達するよう、さらに受診勧奨を図りたい。								
指標名称（単位）					実績値		目標値			
					元年度	2年度	3年度	4年度	6年度	
活動指標		歯科健診受診率（40、50、60、70歳）（%）				18.0	17.1	18.0	18.5	19.0
指標										
他市との比較検証		他市と比較して、歯科健診の受診率は第1位（令和3年度刈谷市受診率18.0%）となっている。 【令和3年度歯科健診受診率（40、50、60、70歳）】 碧南市15.3%、安城市12.4%、知立市9.5%、高浜市5.8%、西尾市5.8%								
C 事業コスト		単位：千円	元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（予算）	3年度事業費内訳			
	事業費 ①	34,844	32,281	35,284	42,088	合計	35,284,350 円			
	財源	特定財源	7,737	7,583	6,940	9,382	需用費	445,100 円		
		一般財源	27,107	24,698	28,344	32,706	役務費	3,428,000 円		
	職員人件費 ②	2,549	3,218	3,339	3,341	委託料	31,409,010 円			
	総事業費（①+②）	37,393	35,499	38,623	45,429	使用料及び賃借料	2,240 円			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		3年度特定財源名称				
3年度までの累積事業費		0		健康増進事業費補助金（県） 健康増進事業各種検診個人負担金						
5年度以降の事業費見込		0								

会計名			健康診査事業	担当部	福祉健康部
一般会計				担当課	健康推進課
款	項	目		担当係	成人保健係
4	1	3			
C H E D C K ハ 評 価 シ ト	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 		高い	健康増進法に基づき実施している。また、歯科健診、骨粗しょう症検診については、対象者を拡大して実施している。平成29年度から後期高齢者歯科口腔機能健診を実施している。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 		高い	歯科健診、後期高齢者歯科口腔機能健診、肝炎ウイルス検診については、市内指定医療機関で実施できる体制にしている。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 		高い	健康増進法に基づき実施している。疾病の早期発見、早期治療により、市民の健康を守ることを目的とした事業である。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 		高い	歯周疾患、口腔機能低下、肝炎、骨粗しょう症の早期発見と早期治療につながっている。
	今後の方向性		<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止		
	これまでに、一度も健診（検診）を受けていない人への受診勧奨を行い、疾病の早期発見に努める。				

会計名		がん検診事業				担当部	福祉健康部		
一般会計						担当課	健康推進課		
款	項					目	担当係	成人保健係	
4	1					3			
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	健康づくり						
		施策の内容	健康の増進						
	目的	がんの早期発見・早期治療により市民の健康を守る。			主たる内容	死亡原因の上位を占めるがんについて、早期発見により早期治療に繋げるために、胃がん、大腸がん、肺がん、子宮がん、乳がん等のがん検診を実施する。			
	位置づけ	関連計画	第2次健康日本21かりや計画						
			根拠法令	健康増進法、がん対策基本法					
		対象者	市民（検診の種類により対象年齢あり）		事業期間	～			
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 実施	元年度実績		2年度実績		3年度実績		4年度計画	
		各種がん検診受診率		各種がん検診受診率		各種がん検診受診率		各種がん検診受診率	
・胃がん 17.0%		・胃がん 13.4%		・胃がん 16.2%		・胃がん 16.5%			
・大腸がん 29.1%		・大腸がん 24.6%		・大腸がん 27.4%		・大腸がん 28.0%			
・肺がん 26.6%		・肺がん 22.1%		・肺がん 24.7%		・肺がん 25.0%			
・子宮がん 23.3%		・子宮がん 22.5%		・子宮がん 31.5%		・子宮がん 32.0%			
・乳がん 28.1%		・乳がん 26.3%		・乳がん 24.3%		・乳がん 26.5%			
成果		令和3年度から胃がん検診の胃内視鏡検査を開始した。							
課題		新型コロナウイルス感染症拡大による検診の受診控えが続かないよう、受診勧奨をする必要がある。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				元年度	2年度	3年度	4年度	6年度	
活動指標	各種がん検診受診者数（人）			38,171	32,629	37,370	38,000	38,500	
活動指標	がん検診の受診率（%）			24.8	21.8	24.8	25.0	25.2	
他市との比較検証									
C 事業コスト	単位：千円		元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（予算）	3年度事業費内訳		
	事業費①		260,641	211,826	246,378	267,616	合計	246,378,297 円	
	財源	特定財源	599	566	579	566	需用費	4,731,074 円	
		一般財源	260,042	211,260	245,799	267,050	役務費	2,802,000 円	
	職員人件費②		4,013	3,741	3,566	4,704	委託料	238,845,223 円	
	総事業費（①+②）		264,654	215,567	249,944	272,320			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		3年度特定財源名称			
		3年度までの累積事業費		0		がん検診推進事業費補助金（国）			
5年度以降の事業費見込		0							

会計名			がん検診事業	担当部	福祉健康部
一般会計				担当課	健康推進課
款	項	目		担当係	成人保健係
4	1	3			
C H E D C K ハ 評 価 シ ト	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 	高い	健康増進法及びがん対策基本法に基づき、死亡原因の第1位であるがんの早期発見の推進に努める必要がある。	
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 	高い	市内指定医療機関にて個別に検診が実施できる体制整備や、がん検診等受診券を特定健康診査受診票に同封したり、特定年齢に対して個別に送付するなど、受けやすい体制が整っている。	
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 	高い	健康増進法及びがん対策基本法に基づき実施しており、がんの早期発見、早期治療により市民の健康を守ることを目的とした事業である。	
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 	高い	がんの早期発見につながっている。	
	今後の方向性		<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止		
	がん検診の受診勧奨を行い、受診率向上を図り、がんの早期発見に努める。				

会計名 一般会計			特定保健指導事業				担当部	福祉健康部	
款	項	目					担当課	健康推進課	
4	1	3					担当係	成人保健係	
PLAN 事業概要 計画 位置づけ	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	健康づくり						
		施策の内容	健康の増進						
	目的	特定保健指導を実施することにより、生活習慣改善への意識付けを行い、生活習慣病を予防する。				主たる内容	特定健康診査等の結果に基づいて、情報提供・動機付け支援・積極的支援の3階層に区分し保健指導を行う。		
	関連計画	第3期国民健康保険特定健康診査等実施計画、第2期刈谷市国民健康保険データヘルス計画							
	根拠法令	高齢者の医療の確保に関する法律、健康増進法							
	対象者	動機付け・積極的支援に該当する人等			事業期間	平成20年度～			
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業 実績	元年度実績		2年度実績		3年度実績		4年度計画	
		・積極的支援初回面接者数 15人 ・動機付け支援初回面接者数 102人		・積極的支援初回面接者数 12人 ・動機付け支援初回面接者数 112人 ※保健センターに加え市内健診センター2箇所での保健指導を開始		・積極的支援初回面接者数 22人 ・動機付け支援初回面接者数 111人		・積極的支援初回面接者数 30人 ・動機付け支援初回面接者数 120人	
成果		感染予防対策を講じながら実施できた。直接対象者に働きかけ、生活習慣改善の意識付けができた。							
課題		さらなる実施率の向上を図る必要がある。							
O 実施	指標名称（単位）				実績値		目標値		
					元年度	2年度	3年度	4年度	6年度
	活動指標	法定報告による特定保健指導終了率（%） ※3年度の数値は12月公表予定			11.2	15.4	—	16.0	16.5
	他市との比較検証	【法定報告 令和2年度終了率】 刈谷市15.4%、碧南市22.9%、安城市17.1%、知立市26.4%、高浜市24.1%							
C 事業 コスト	単位：千円		元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（予算）	3年度事業費内訳		
	事業費①		1,815	1,921	1,901	3,729	合計	1,900,860円	
	財源	特定財源	1,665	1,490	1,828	3,704	需用費	217,431円	
		一般財源	150	431	73	25	役務費	281,800円	
	職員人件費②		3,319	2,845	2,960	2,886	委託料	1,401,629円	
	総事業費（①+②）		5,134	4,766	4,861	6,615			
建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		3年度特定財源名称				
	3年度までの累積事業費		0		特定健診等受託収入 健康増進事業費補助金（県）				
	5年度以降の事業費見込		0						

会計名			特定保健指導事業	担当部	福祉健康部
一般会計				担当課	健康推進課
款	項	目		担当係	成人保健係
4	1	3			
C H E D C K ハ 評 価 シ ト	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 		高い	法に基づいて実施している。市民の健康状態の維持向上のために必要である。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 		高い	健診受診時に実施できる方法を取り入れており、効率的な実施体制としている。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 		高い	市が実施主体である。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 		高い	市民の健康づくりへの意識付けとなっている。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
参加しやすい体制づくりと、参加者が積極的に参加したくなるような仕組みを考える必要がある。					

会計名			げんきプラザ整備事業				担当部	福祉健康部		
一般会計							担当課	健康推進課		
款	項	目					担当係	健康増進係		
4	1	3								
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	健康づくり							
		施策の内容	健康の増進							
	目的	総合健康センター内「げんきプラザ」のサテライト施設を北部生涯学習センター内に開設し、安心安全で効果的な運動ができる場所を提供することで、市民の健康増進を図る。			主たる内容	（仮称）北部げんきプラザの開設に向けた整備を行う。				
	位置づけ	関連計画	第2次健康日本21かりや計画							
			根拠法令	健康増進法						
		対象者	13歳以上の市民		事業期間	令和2年度 ~ 令和4年度				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 実施	元年度実績		2年度実績		3年度実績		4年度計画		
		—		—		・改修工事設計 ・運動指導員開催準備 4回		・改修工事 ・運動指導員開催準備 12回 ・トレーニングマシン等備品購入		
成果		事業者や関係部署と綿密な打合せを重ねたことで、改修工事設計を完成することができた。								
課題		令和5年度開設に向け計画通り推進ができるよう、事業者と打合せを重ね、備品購入等早めに準備を進めていく必要がある。								
指標名称（単位）				実績値		目標値				
				元年度	2年度	3年度	4年度	6年度		
活動指標		施設整備率（％）				—	0.0	100.0		
活動指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（予算）	3年度事業費内訳		
	事業費 ①		0	0	3,000	52,394	合計	3,000,000 円		
	財源	特定財源	0	0	0	19,000	委託料	3,000,000 円		
		一般財源	0	0	3,000	33,394				
	職員人件費 ②		0	0	2,650	4,166				
	総事業費（①+②）		0	0	5,650	56,560				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		3年度特定財源名称				
		3年度までの累積事業費		0						
5年度以降の事業費見込		0								

会計名			げんきプラザ整備事業	担当部	福祉健康部
一般会計				担当課	健康推進課
款	項	目		担当係	健康増進係
4	1	3			
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 		高い	安全に安心して効果的な運動ができる場所を増設することで、より多くの市民が利用しやすくなり、市民の健康の保持・増進及び介護予防に寄与することができる。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 		普通	トレーニングを安心・安全に実践するには、体調の急変等のリスク管理等ができる職員の配置や安全に扱いやすいトレーニング機器を選定する必要がある。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 		高い	病気の持った人や低体力の人でも、安全に安心して効果的な運動ができる場所を増設することで、様々な健康状態の市民がより参加しやすくなる。また、総合計画にも位置付けられている。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 		高い	健康日本21かりや計画の推進にあたり、運動習慣のある人を増加させることで、市民の健康意識を高め、健康増進、生活習慣病予防、介護予防につながるものである。
	今後の方向性			<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
安全に安心して効果的な運動ができる場所として、機器の選定や運営方法の検討をしていく。					

会計名		予防接種事業				担当部	福祉健康部		
一般会計						担当課	健康推進課		
款	項					目	担当係	成人保健係	
4	1					4			
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	健康づくり						
		施策の内容	予防接種と感染症対策						
	目的	風しんの抗体検査と予防接種を実施することにより、風しんの感染及び先天性風しん症候群の予防を図る。 また、帯状疱疹予防接種費用の助成を実施することにより、帯状疱疹の発症及び後遺症の予防を図る。	主たる内容	○風しん抗体検査と予防接種 昭和37年4月2日から昭和54年4月1日生まれの男性に対して、無料で風しんの抗体検査を行い、抗体価の低い人に定期接種として無料で予防接種を実施する。 ○帯状疱疹予防接種 満50歳以上の市民を対象に帯状疱疹予防接種費用の助成を行う。（1回限り）					
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令	予防接種法						
		対象者	主たる内容欄参照		事業期間	令和元年度 ~			
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 実施	元年度実績		2年度実績		3年度実績		4年度計画	
		<ul style="list-style-type: none"> 風しん抗体検査実施者数 2,707人 風しん予防接種実施者数 604人 		<ul style="list-style-type: none"> 風しん抗体検査実施者数 1,553人 風しん予防接種実施者数 331人 		<ul style="list-style-type: none"> 風しん抗体検査実施者数 581人 風しん予防接種実施者数 153人 帯状疱疹予防接種実施者数 909人 		<ul style="list-style-type: none"> 風しん抗体検査実施者数 1,000人 風しん予防接種実施者数 200人 帯状疱疹予防接種実施者数 1,200人 	
成果		風しんのまん延及び先天性風しん症候群の発生予防に寄与した。帯状疱疹の発症及び重症化予防に寄与した。							
課題		さらに実施率を向上させる必要がある。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			元年度	2年度	3年度	4年度	6年度		
活動指標		風しん抗体検査実施者数（人）		2,707	1,553	581	1,000	1,000	
活動指標		帯状疱疹予防接種実施者数（人）			—	909	1,200	1,500	
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（予算）	3年度事業費内訳	
	事業費 ①		25,160	12,853	9,187	14,454	合計	9,187,359 円	
	財源	特定財源	9,391	4,603	1,991	3,778	需用費	4,290 円	
		一般財源	15,769	8,250	7,196	10,676	役務費	1,292,200 円	
	職員人件費 ②		3,319	2,471	1,522	3,189	委託料	4,507,069 円	
	総事業費（①+②）		28,479	15,324	10,709	17,643	負担金、補助及び交付金	3,383,800 円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		3年度特定財源名称			
		3年度までの累積事業費		0		風しん抗体検査事業費補助金（国）			
5年度以降の事業費見込		0							

会計名			予防接種事業	担当部	福祉健康部
一般会計				担当課	健康推進課
款	項	目		担当係	成人保健係
4	1	4			
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 法的業務 ・ 市民ニーズ、社会需要 ・ 市民生活上必要である など 		高い	先天性風しん症候群の発生を予防するために必要である。 。 帯状疱疹の発症及び重症化を予防するために必要である。 。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・ コストの節減、費用対効果 ・ 執行体制の効率性 ・ 手段の最適性 など 		高い	風しん抗体検査と予防接種は、全国の実施医療機関で検査、予防接種が受けられる。 帯状疱疹予防接種は、市内指定医療機関で受けられる。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市が主体となって実施すべき事業であるか ・ 総合計画との整合性 など 		高い	風しん抗体検査と予防接種は、予防接種法に基づいており、市が実施主体である。 帯状疱疹予防接種は、法的には定められていないが、市が費用助成することで市民が接種を受けやすくなる。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施策への貢献度 ・ 目標達成度 ・ 市民サービスへの効果 など 		高い	市民の健康保持に役立っている。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
風しん抗体検査と予防接種は、令和4年度から令和6年度まで実施期間が延長されたため、未受診の人に積極的に勧奨する必要がある。 帯状疱疹は継続して実施していく。					

会計名 一般会計		新型コロナウイルスワクチン接種医療機関				担当部	福祉健康部		
款 項 目 4 1 4		協力金支給事業				担当課	健康推進課		
						担当係	健康企画係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	健康づくり						
		施策の内容	予防接種と感染症対策						
	目的	新型コロナウイルス感染防止対策を講じながら医療を提供している市内の医療機関に対して、新たに行う新型コロナウイルスワクチン接種に対応するための更なる感染防止対策等を支援する。			主たる内容	新型コロナウイルスワクチン接種を行う医療機関に対して協力金を交付する。 ○交付額 1医療機関につき20万円			
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令	刈谷市新型コロナウイルスワクチン接種医療機関協力金交付要綱						
		対象者			事業期間	令和3年度 ~ 令和3年度			
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	元年度実績		2年度実績		3年度実績		4年度計画	
		_____		_____		・対象医療機関 58事業所		_____	
成果		新型コロナウイルスワクチン接種を行う市内の医療機関の更なる感染拡大防止対策等を支援することにより、市民が安心かつ安全に接種を受けることができた。							
課題									
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				元年度	2年度	3年度	4年度	6年度	
活動指標	支給件数（件）			—	—	58	—		
活動指標									
他市との比較検証	市独自の事業								
C 事業コスト	単位：千円		元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（予算）	3年度事業費内訳		
	事業費 ①		0	0	11,600	0	合計 11,600,000 円		
	財源	特定財源	0	0	10,000	0	負担金、補助及び交付金 11,600,000 円		
		一般財源	0	0	1,600	0			
	職員人件費 ②		0	0	379	0			
	総事業費（①+②）		0	0	11,979	0			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		3年度特定財源名称			
3年度までの累積事業費		0		新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金					
5年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			新型コロナウイルスワクチン接種医療機関 協力金支給事業		担当部	福祉健康部
款	項	目			担当課	健康推進課
4	1	4			担当係	健康企画係
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価				評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 		高い	医療機関が新型コロナウイルス対策の感染拡大防止対策を行うための支援が、市民が安心して接種を受けられるために必要であった。	
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 		高い	速やかに交付したことにより、医療機関が感染拡大防止対策を実施しやすくなった。	
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 		高い	予防接種法に基づき、ワクチン接種は市が実施主体となっているため、市民が安心して接種を受けられるよう整備する必要がある。	
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 		高い	市内の個別接種実施医療機関すべてに支給した。	
今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止			

会計名		新型コロナウイルスワクチン接種事業				担当部	福祉健康部		
一般会計						担当課	健康推進課		
款	項					目	担当係	健康企画係	
4	1					4			
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	健康づくり						
		施策の内容	予防接種と感染症対策						
	目的	新型コロナウイルス感染症の発症及び重症化の予防を図る。		主たる内容	新型コロナウイルスワクチンの接種を安全かつ円滑に実施する。				
	位置づけ	関連計画							
			根拠法令	予防接種法					
		対象者			事業期間	令和2年度 ~			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業実績	元年度実績		2年度実績		3年度実績		4年度計画	
		_____		<ul style="list-style-type: none"> 健康管理システムの改修 コールセンターの設置、運営 医療機関への説明会の開催 		(R2繰越分含む) <ul style="list-style-type: none"> 健康管理システムの改修 接種券の印刷、郵送 コールセンターの運営 接種に必要な物品等の購入 個別、集団接種体制の確保 市民へのワクチン接種 		<ul style="list-style-type: none"> 健康管理システムの改修 接種券の印刷、郵送 コールセンターの運営 接種に必要な物品等の購入 個別、集団接種体制の確保 市民へのワクチン接種 	
成果		医療機関、施設、企業と連携し、接種対象年齢の市民の約78%にコロナワクチン2回接種を実施することができた。また、2回目接種者の約68%に3回目接種を円滑に実施することができた。							
課題		若年層の3回目接種率を上げるよう、情報の周知と受けやすい環境を整備していく必要がある。							
指標名称（単位）		実績値			目標値				
		元年度	2年度	3年度	4年度	6年度			
活動指標	新型コロナウイルスワクチン2回目接種率（%）	—	—	78.0	—	—			
活動指標									
C 事業コスト	他市との比較検証								
	単位：千円	元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（予算）	3年度 事業費内訳			
事業費 ①	0	11,418	1,066,192	0	合計 1,066,192,333 円				
財源	特定財源	0	11,418	1,066,192	0	報酬 13,611,000 円			
	一般財源	0	0	0	0	職員手当等 294,242 円			
職員人件費 ②	0	0	97,663	77,647	報償費 49,000 円				
総事業費 (①+②)	0	11,418	1,163,855	77,647	旅費 351,530 円				
建設事業	全体事業費（単位：千円）	0	3年度特定財源名称						
	3年度までの累積事業費	0	新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業補助金						
	5年度以降の事業費見込	0	新型コロナウイルスワクチン接種対策費負担金						
						需用費 14,649,740 円			
						役務費 37,490,103 円			
						委託料 995,491,738 円			
						使用料及び賃借料 12,500 円			
						備品購入費 4,242,480 円			

会計名			新型コロナウイルスワクチン接種事業	担当部	福祉健康部
一般会計				担当課	健康推進課
款	項	目		担当係	健康企画係
4	1	4			
C H E D C K ハ 評 価 シ ト	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 		高い	予防接種法に基づく臨時接種としての予防接種であり、法的業務である。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 		高い	個別接種と集団接種による予防接種の体制を整え、希望する市民への接種を早期に行えるように対応した。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 		高い	予防接種法に基づき、接種は市が実施主体となっている。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 		高い	感染症感染拡大防止対策として、ワクチン接種が有効である。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
安心、安全かつ円滑に市民へワクチンを接種していく。					

会計名		健康日本21かりや計画推進事業				担当部	福祉健康部		
一般会計						担当課	健康推進課		
款	項					目	担当係	健康企画係	
4	1					1			
PLAN概要 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	健康づくり						
		施策の内容	健康の増進						
	目的	誰もが元気に明るく暮らすために、一人ひとりが健康的な生活習慣を身に付け、継続していけるよう、健康づくりに取り組みやすい環境を整備し、生涯を通じた市民の健康づくりを総合的に推進する。		主たる内容	○市民が健康づくりに取り組みやすい環境整備を行う。 ○計画推進及び市民周知を目的としたパンフレットを作成し、市民の健康づくりを推進する。				
	位置づけ	関連計画	次世代育成支援行動計画、国民健康保険・特定健康診査等実施計画等						
		根拠法令	健康増進法						
		対象者	市民	事業期間	平成26年度～令和6年度				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B D O 実績 V	元年度実績		2年度実績		3年度実績		4年度計画	
		健康づくり事業に取り組むための環境整備 ・かりや健康マイレージ事業の周知啓発優待カード688枚 ・かりや健康づくりチャレンジ宣言の登録企業数 59社		健康づくり事業に取り組むための環境整備 ・かりや健康マイレージ事業の周知啓発優待カード918枚 ・かりや健康づくりチャレンジ宣言の登録企業数 74社		健康づくり事業に取り組むための環境整備 ・かりや健康マイレージ事業優待カード発行1,025枚 ・かりや健康づくりチャレンジ宣言の登録企業数 103社		健康づくり事業に取り組むための環境整備 ・かりや健康マイレージ事業の周知啓発 ・協会けんぽとの連携 ・事業所向け健康づくり支援 ・ロコモ予防の普及啓発 ・歯、口腔に関する正しい知識の普及啓発	
計画推進の重点的取組 ・ロコモ予防の健康教育 19回 ・歯、口腔に関する正しい知識の普及啓発		計画推進の重点的取組 ・ロコモ予防の健康教育 13回 ・歯、口腔に関する正しい知識の普及啓発		計画推進の重点的取組 ・ロコモ予防の健康教育 17回 ・歯、口腔に関する正しい知識の普及啓発		計画推進の重点的取組 ・ロコモ予防の普及啓発 ・歯、口腔に関する正しい知識の普及啓発			
成果		若い世代からの健康づくりのきっかけとしてかりや健康マイレージ事業の普及啓発を行った。ロコモティブシンドローム予防を実践するための体操や健康教育を実施した。健康経営・職場の健康づくりに取り組む事業所を、認定し健康づくりへの支援を行い、優秀な取組事業所を表彰し、PRを行った。							
課題		新型コロナウイルス感染症の感染拡大、またコロナワクチン接種に関する業務への対応のため、事業所や学校等への啓発など健康づくりのための事業を十分に実施することができなかった。今後は計画期間を考慮し、各目標値の達成に向け事業所や学校等に対する周知啓発や働きかけを強化、推進していく必要がある。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			元年度	2年度	3年度	4年度	6年度		
活動指標		ロコモティブシンドローム（運動器症候群）の認知度（%）		52.2	53.5	52.9	73.7	80.0	
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト V	単位：千円		元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（予算）	3年度事業費内訳		
	事業費①		548	571	180	263	合計	180,112円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	180,112円	
		一般財源	548	571	180	263			
	職員人件費②		8,857	9,333	4,769	5,833			
	総事業費（①+②）		9,405	9,904	4,949	6,096			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		3年度特定財源名称			
3年度までの累積事業費		0							
5年度以降の事業費見込		0							

会計名			地域健康支援システム管理事業				担当部	福祉健康部	
一般会計							担当課	健康推進課	
款	項	目					担当係	健康企画係	
4	1	1							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全			主たる内容	妊娠期から個人カルテの作成、各種健康診 査・予防接種の対象者抽出およびデータの管 理、各種講座・教室等受付の管理		
		基本施策	健康づくり						
		施策の内容	健康の増進						
	目的	個々の情報を連携し、一元管理できるシス テムを適切に管理する。				位置づけ			
	関連計画								
	根拠法令								
	対象者	市民		事業期間	～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業 実績 O 実施 V	元年度実績		2年度実績		3年度実績		4年度計画	
		保守管理		保守管理		保守管理		保守管理	
成果		市民の情報を一元管理することにより、総合的なサービスを提供することができた。							
課題									
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				元年度	2年度	3年度	4年度	6年度	
活動 指標									
活動 指標									
他市との 比較検証									
C 事業 コスト		単位：千円		元年度 （決算）	2年度 （決算）	3年度 （決算）	4年度 （予算）	3年度 事業費内訳	
	事業費 ①		6,388	6,351	8,936	11,154	合計	8,935,905 円	
	財 源	特定財源	0	0	13	0	需用費	286,550 円	
		一般財源	6,388	6,351	8,923	11,154	委託料	5,246,659 円	
	職員人件費 ②		3,543	1,643	235	235	使用料及び賃借料	3,402,696 円	
	総事業費（①+②）		9,931	7,994	9,171	11,389			
	建設 事業	全体事業費（単位：千円）		0		3年度特定財源名称			
		3年度までの累積事業費		0		風しん抗体検査事業費補助金 （国）			
5年度以降の事業費見込		0							

会計名			自殺対策計画推進事業				担当部	福祉健康部			
一般会計							担当課	健康推進課			
款	項	目					担当係	健康増進係			
4	1	1									
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全								
		基本施策	健康づくり								
		施策の内容	健康の増進								
	目的	平成30年度に策定した刈谷市自殺対策計画に基づき、自殺対策を総合的に推進して自殺の防止を図り、市民の健康に寄与する。				主たる内容	自殺対策計画推進委員会の開催や自殺予防に関する情報等の周知や啓発、悩んでいる人を支援する人材育成を行う。				
	関連計画										
	位置づけ	根拠法令									
	対象者	市民			事業期間	令和元年度 ~ 令和5年度					
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他									
	B 事業実績 D 実績 O 実施	元年度実績		2年度実績		3年度実績		4年度計画			
		・自殺対策計画推進委員会開催数 1回		・自殺対策計画推進委員会開催数 1回		・自殺対策計画推進委員会開催数 1回		・自殺対策計画推進委員会開催数 1回			
・ゲートキーパー養成者数 555人		・ゲートキーパー養成者数 150人		・ゲートキーパー養成者数 276人		・ゲートキーパー養成者数 100人					
・事業所向け出張型こころの健康講座の実施事業者数 7回		・事業所向け出張型こころの健康講座の実施事業者数 8回		・事業所向け出張型こころの健康講座の実施事業者数 11回		・事業所向け出張型こころの健康講座の実施事業者数 10回					
・自殺対策推進の街頭啓発 1回		・自殺対策推進の街頭啓発 2回		・自殺対策推進の街頭啓発 2回		・自殺対策推進の街頭啓発 2回					
成果		感染対策をしながら講座・教室等を実施し、昨年度より実績が増加した。また、各種団体、企業等に働きかけ、一定の受講者数を確保できた。									
課題											
指標名称（単位）					実績値		目標値				
					元年度	2年度	3年度	4年度	6年度		
活動指標		ゲートキーパー養成者数（人）				555	150	276	100	100	
活動指標	事業所向け出張型こころの健康講座の実施事業者数（回）				7	8	11	10	10		
他市との比較検証											
C 事業コスト	単位：千円		元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（予算）	3年度事業費内訳				
	事業費 ①		286	315	311	742	合計		310,720 円		
	財源	特定財源	133	157	142	331	報償費		122,600 円		
		一般財源	153	158	169	411	需用費		169,620 円		
	職員人件費 ②		0	3,367	4,171	5,682	使用料及び賃借料		18,500 円		
	総事業費（①+②）		286	3,682	4,482	6,424					
	建設事業	全体事業費（単位：千円）			0	3年度特定財源名称					
		3年度までの累積事業費			0	地域自殺対策強化事業費補助金（県）					
5年度以降の事業費見込			0								

会計名		AED貸出事業				担当部	福祉健康部		
一般会計						担当課	健康推進課		
款	項					目	担当係	健康増進係	
4	1					1			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	健康づくり						
		施策の内容	健康の増進						
	目的	市民が参加するイベント等の主催者に対し、AEDを貸し出すことにより、その参加者が心肺停止状態に陥った際に早期に救命措置を行うことができる体制を整え、市民の安心と安全の確保を図る。			主たる内容	市民が参加するイベント等の主催者に対し、AEDの貸出を行う。 ○対象 おおむね10人以上が参加する市内で開催されるイベント ○費用 無料 ○貸出場所 保健センター			
	位置づけ								
	関連計画								
	根拠法令								
	対象者				事業期間	令和2年度 ~			
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 O 実施 V	元年度実績		2年度実績		3年度実績		4年度計画	
		・貸出AED保有数 2台 ・市民だより及びホームページによる周知		・貸出AED保有数 2台 ・市民だより及びホームページによる周知		・貸出AED保有数 2台 ・市民だより及びホームページによる周知			
成果		新型コロナウイルスの感染拡大により、イベント等が相次いで中止となるなか、3件ではあるが貸出実績を得ることができた。							
課題		新型コロナウイルスの感染拡大により、事業PRが十分にできなかった。また、イベント等が相次いで中止となり、申請が少なかった。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				元年度	2年度	3年度	4年度	6年度	
活動指標		AED貸出件数（件）			—	3	3	5	10
活動指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（予算）	3年度事業費内訳	
	事業費 ①		0	150	150	151	合計	150,480 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	使用料及び賃借料	150,480 円	
		一般財源	0	150	150	151			
	職員人件費 ②		0	373	454	455			
	総事業費（①+②）		0	523	604	606			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0	3年度特定財源名称				
3年度までの累積事業費		0							
5年度以降の事業費見込		0							

会計名		施設管理事業				担当部	福祉健康部		
一般会計						担当課	健康推進課		
款	項					目	担当係	健康企画係	
4	1					1			
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	健康づくり						
		施策の内容	健康の増進						
	目的	保健センターの適切な維持管理等を図る。		主たる内容	光熱水費、施設保守管理委託料				
	位置づけ								
	関連計画								
	根拠法令								
	対象者	対象者を限定せず		事業期間	昭和55年度～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業実績 D 課題 O 実施 V	元年度実績		2年度実績		3年度実績		4年度計画	
総合健康センター維持管理を行った。		総合健康センター維持管理を行った。		総合健康センター維持管理を行った。		総合健康センター維持管理を行う。			
成果		総合健康センターの適切な維持管理が図られた。							
課題		平成23年度に施設が開設して10年が経過しており、細かい部分で修繕の必要な箇所が出てきている。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			元年度	2年度	3年度	4年度	6年度		
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（予算）	3年度事業費内訳	
	事業費①		27,258	29,159	32,888	32,666	合計	32,887,846円	
	財源	特定財源	77	53	63	74	需用費	9,719,257円	
		一般財源	27,181	29,106	32,825	32,592	役務費	1,373,795円	
	職員人件費②		4,005	3,808	4,240	4,621	委託料	13,478,997円	
	総事業費（①+②）		31,263	32,967	37,128	37,287	使用料及び賃借料	4,038,667円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		3年度特定財源名称			
		3年度までの累積事業費		0		行政財産目的外使用料			
5年度以降の事業費見込		0							
工事請負費				838,200円					
備品購入費				3,438,930円					

会計名			刈谷豊田総合病院補助事業				担当部	福祉健康部		
一般会計							担当課	健康推進課		
款	項	目					担当係	健康企画係		
4	1	1								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全			主たる内容	刈谷豊田総合病院の運営に対する補助			
		基本施策	健康づくり							
		施策の内容	地域医療体制の充実							
	目的	市民がいつでも安心して医療が受けられるように、市民病院的病院として位置づけられている刈谷豊田総合病院の健全な運営の維持を支援する。								
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令								
		対象者	医療法人豊田会		事業期間	昭和56年度～				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 O 実施 V	元年度実績		2年度実績		3年度実績		4年度計画		
		刈谷豊田総合病院の健全な運営を支援した。		刈谷豊田総合病院の健全な運営を支援した。 ※新型コロナウイルス影響下での運営安定化を図るため2億円を増額		刈谷豊田総合病院の健全な運営を支援した。		刈谷豊田総合病院の健全な運営を支援する。		
成果		刈谷豊田総合病院の健全な運営を支援することにより、市民が安心して医療を受けられる環境整備に寄与することができた。								
課題										
指標名称（単位）					実績値		目標値			
					元年度	2年度	3年度	4年度	6年度	
成果指標		安心できる医療環境が整っていると思う市民の割合（％）				84	—	84.9	88	88.0
指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（予算）	3年度事業費内訳		
	事業費①		301,758	521,527	314,516	311,304	合計 314,516,000円			
	財源	特定財源	0	0	0	0	負担金、補助及び交付金 314,516,000円			
		一般財源	301,758	521,527	314,516	311,304				
	職員人件費②		231	896	1,514	1,212				
	総事業費（①+②）		301,989	522,423	316,030	312,516				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		3年度特定財源名称				
3年度までの累積事業費		0								
5年度以降の事業費見込		0								

会計名			健康づくり推進施設補助事業				担当部	福祉健康部		
一般会計							担当課	健康推進課		
款	項	目					担当係	健康企画係		
4	1	1								
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	健康づくり							
		施策の内容	健康の増進							
	目的	市民の健康を守り福祉の向上に資する。			主たる内容	一ツ木福祉センターの補完施設として、市民に開放されている介護老人保健施設の清掃業務費及び光熱水費を補助する。				
	位置づけ									
	関連計画									
	根拠法令									
	対象者	医療法人豊田会			事業期間	平成10年度～				
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	BDO 事業実績 実施	元年度実績		2年度実績		3年度実績		4年度計画		
・施設利用実績 149回 延989人 ・介護予防教室 3回 延32人		新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため利用実績はなし。		新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため利用実績はなし。		施設の一般開放、介護予防教室の開催				
成果		感染症拡大防止対策を優先し、介護老人保健施設の利用者の健康の保持に努めた。								
課題										
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				元年度	2年度	3年度	4年度	6年度		
成果指標		日頃から健康づくり活動を実践している市民の割合（％）			68.6	—	71.2	80	80.0	
指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（予算）	3年度事業費内訳		
	事業費 ①		9,400	9,504	9,348	8,855	合計 9,348,000 円			
	財源	特定財源	0	0	0	0	負担金、補助及び交付金 9,348,000 円			
		一般財源	9,400	9,504	9,348	8,855				
	職員人件費 ②		539	224	227	159				
	総事業費（①+②）		9,939	9,728	9,575	9,014				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		3年度特定財源名称				
3年度までの累積事業費		0								
5年度以降の事業費見込		0								

会計名 一般会計		新型コロナウイルス対応支援資金利子補給				担当部	福祉健康部		
款 項 目		事業				担当課	健康推進課		
4 1 1						担当係	健康企画係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	健康づくり						
		施策の内容	地域医療体制の充実						
	目的	市民が安心して医療が受けられるよう、医療機関等の経営の安定を図る。			主たる内容	新型コロナウイルス感染症により減収等の影響を受けた医療機関が、独立行政法人福祉医療機構から新型コロナウイルス対応支援資金の融資を受けた場合、その利子相当分について支援する。			
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令			刈谷市新型コロナウイルス対応支援資金利子補給補助金交付要綱				
		対象者	市内医療機関等		事業期間	令和2年度 ~ 令和8年度			
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	元年度実績		2年度実績		3年度実績		4年度計画	
						交付件数 1事業所		申請に応じて交付する。	
成果		医療機関の経営の安定を図ることにより、市民が安心して医療が受けられる体制づくりに寄与した。							
課題									
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				元年度	2年度	3年度	4年度	6年度	
成果指標		交付件数			0	1	1		
活動指標									
他市との比較検証		市独自の事業である。							
C 事業コスト		単位：千円		元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（予算）	3年度事業費内訳	
	事業費 ①		0	0	8,744	7,000	合計 8,744,115 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	負担金、補助及び交付金 8,744,115 円		
		一般財源	0	0	8,744	7,000			
	職員人件費 ②		0	896	530	765			
	総事業費（①+②）		0	896	9,274	7,765			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		3年度特定財源名称			
		3年度までの累積事業費		0					
5年度以降の事業費見込		0							

会計名			臨床検査センター検査設備補助事業				担当部	福祉健康部	
一般会計							担当課	健康推進課	
款	項	目					担当係	健康企画係	
4	1	1							
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	健康づくり						
		施策の内容	地域医療体制の充実						
	目的	刈谷医師会臨床検査センターの検査設備を充実する事業に対し補助することで地域住民の健康を守り医療サービスの推進を図る。			主たる内容	検査機器やシステム導入に要する経費の補助			
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	一般社団法人刈谷医師会	事業期間	平成2年度 ~				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 実施V	元年度実績		2年度実績		3年度実績		4年度計画	
		検査設備の更新、導入経費に対し補助した。		検査設備の更新、導入経費に対し補助した。		検査設備の更新、導入経費に対し補助した。		検査設備の更新、導入経費に対し補助する。	
成果		検査設備を充実することで精度管理の向上が図られ、市民の健康管理に対し、寄与することができた。							
課題									
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				元年度	2年度	3年度	4年度	6年度	
成果指標		安心できる医療環境が整っていると思う市民の割合（％）			84	—	84.9	88	88.0
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（予算）	3年度事業費内訳	
	事業費 ①		25,000	25,000	23,128	25,000	合計 23,127,500 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	負担金、補助及び交付金 23,127,500 円		
		一般財源	25,000	25,000	23,128	25,000			
	職員人件費 ②		231	224	227	159			
	総事業費（①+②）		25,231	25,224	23,355	25,159			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		3年度特定財源名称			
		3年度までの累積事業費		0					
5年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			休日診療運営支援事業				担当部	福祉健康部	
款	項	目					担当課	健康推進課	
4	1	1					担当係	健康企画係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	健康づくり						
		施策の内容	地域医療体制の充実						
	目的	刈谷医師会が運営する休日診療所及び休日在宅当番医制事業に対し補助することにより市民の休日の救急医療体制の確保を図るとともに、第2次及び第3次医療機関での受け入れ患者数を抑制する。			主たる内容	○休日等の8時30分から19時30分、刈谷医師会が開設する休日診療所（内科）にて救急患者の診療にあたることへの人件費の補助 ○休日等の9時から17時、刈谷医師会が実施する在宅当番医制事業（外科）にて救急患者の診療にあたることへの人件費の補助 ○事業委託料は、刈谷医師会に属する刈谷、知立、高浜の3市の会員数で按分し負担			
	位置づけ								
	関連計画								
	根拠法令								
	対象者	一般社団法人刈谷医師会		事業期間	昭和49年度～				
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 O 実施 V	元年度実績		2年度実績		3年度実績		4年度計画	
・休日診療所開設日数 75日 ・診療人数 6,648人 ・外科診療日数 55日		・休日診療所開設日数 70日 ・診療人数 1,525人 ・外科診療日数 49日		・休日診療所開設日数 70日 ・診療人数 2,265人 ・外科診療日数 48日		・休日診療所開設日数 70日 ・外科診療日数 55日			
成果		軽度の救急患者の処置を行うことにより、重度の救急患者を受け入れる2次及び3次救急医療機関(刈谷豊田総合病院等)の受け入れ体制の緩和に貢献するとともに、市民の救急医療の確保が図られた。							
課題									
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				元年度	2年度	3年度	4年度	6年度	
成果指標		安心できる医療環境が整っていると思う市民の割合（％）			84	—	84.9	88	88.0
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（予算）	3年度事業費内訳	
	事業費 ①		32,270	30,122	29,994	32,939	合計	29,993,658 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	2,632,282 円	
		一般財源	32,270	30,122	29,994	32,939	負担金、補助及び交付金	27,361,376 円	
	職員人件費 ②		231	224	227	159			
	総事業費（①+②）		32,501	30,346	30,221	33,098			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		3年度特定財源名称			
3年度までの累積事業費		0							
5年度以降の事業費見込		0							

会計名		休日歯科在宅当番医制運営補助事業				担当部	福祉健康部		
一般会計						担当課	健康推進課		
款	項					目	担当係	健康企画係	
4	1					1			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	健康づくり						
		施策の内容	地域医療体制の充実						
	目的	刈谷市歯科医師会が運営する休日歯科在宅当番医制事業の運営を補助することで市民の休日の医療確保を図る。		主たる内容	休日等の9時から12時の間、在宅輪番制で救急患者の診療にあたることへの運営費の補助				
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	一般社団法人刈谷市歯科医師会	事業期間	平成8年度 ~				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	元年度実績		2年度実績		3年度実績		4年度計画	
		歯科の休日診療を当番制で実施した。 ・開設日数 81日		歯科の休日診療を当番制で実施した。 ・開設日数 76日		歯科の休日診療を当番制で実施した。 ・開設日数 75日		歯科の休日診療を当番制で実施する。 ・開設日数 75日	
成果		お盆や年末年始を含め、休日における市民の救急医療の確保が図られた。							
課題									
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			元年度	2年度	3年度	4年度	6年度		
成果指標		安心できる医療環境が整っていると思う市民の割合（％）		84	—	84.9	88	88.0	
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（予算）	3年度事業費内訳	
	事業費 ①		4,231	3,998	3,952	3,906	合計 3,951,905 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	負担金、補助及び交付金 3,951,905 円		
		一般財源	4,231	3,998	3,952	3,906			
	職員人件費 ②		231	224	227	159			
	総事業費（①+②）		4,462	4,222	4,179	4,065			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		3年度特定財源名称			
3年度までの累積事業費		0							
5年度以降の事業費見込		0							

会計名		在宅ねたきり老人等歯科医療推進補助事業				担当部	福祉健康部		
一般会計						担当課	健康推進課		
款	項					目	担当係	健康企画係	
4	1					1			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	健康づくり						
		施策の内容	地域医療体制の充実						
	目的	在宅ねたきり老人等の口腔機能障害を改善し、健康の保持と歯科保健の充実を図るため刈谷市歯科医師会に対し補助する。	主たる内容	在宅寝たきり老人や障害者で歯科往診希望者を対象に、刈谷医師会の主治医と連絡を取り、口腔内の予診を行い、治療計画を立て治療していくこれらの事業に対する補助					
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	一般社団法人刈谷市歯科医師会	事業期間	平成元年度 ~				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	元年度実績		2年度実績		3年度実績		4年度計画	
		在宅寝たきり老人や障害者で歯科往診希望者を対象に訪問歯科診療を実施した。 ・診療件数 285件		在宅寝たきり老人や障害者で歯科往診希望者を対象に訪問歯科診療を実施した。 ・診療件数 334件		在宅寝たきり老人や障害者で歯科往診希望者を対象に訪問歯科診療を実施した。 ・診療件数 391件		在宅寝たきり老人や障害者で歯科往診希望者を対象に訪問歯科診療を実施する。	
成果		刈谷市歯科医師会が行う訪問歯科診療事業に対し補助することにより、在宅寝たきり老人や障害者の口腔機能障害の改善に寄与することができた。							
課題									
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			元年度	2年度	3年度	4年度	6年度		
成果指標		安心できる医療環境が整っていると思う市民の割合（％）		84	—	84.9	88	88.0	
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（予算）	3年度事業費内訳	
	事業費 ①		1,750	1,750	1,750	1,750	合計 1,750,000 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	負担金、補助及び交付金 1,750,000 円		
		一般財源	1,750	1,750	1,750	1,750			
	職員人件費 ②		231	224	227	159			
	総事業費（①+②）		1,981	1,974	1,977	1,909			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		3年度特定財源名称			
3年度までの累積事業費		0							
5年度以降の事業費見込		0							

会計名		健康づくり推進歯科事業補助事業				担当部	福祉健康部		
一般会計						担当課	健康推進課		
款	項					目	担当係	健康企画係	
4	1					1			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	健康づくり						
		施策の内容	健康の増進						
	目的	刈谷市歯科医師会が行う健康づくりを目的とした事業に対し補助することで高齢になっても自分の歯で楽しく食生活を送ることができるよう市民の歯の健康保持・増進を図る。			主たる内容	歯科医師による歯科健診・保健指導を実施し、また健康づくりのための講習会等を開催する事業に対する補助			
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	一般社団法人刈谷市歯科医師会	事業期間	平成20年度～				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	元年度実績		2年度実績		3年度実績		4年度計画	
		歯科健康診査、歯科に関する健康づくり講習会、研修、8020表彰事業を開催した。		歯科健康診査、歯科に関する健康づくり講習会、研修を実施した。		歯科健康診査、歯科に関する健康づくり講習会、研修を実施した。		歯科健康診査、歯科に関する健康づくり講習会、研修、8020表彰事業を開催。	
成果		刈谷市歯科医師会による歯科に関する各種事業を実施することで市民の健康増進に寄与することができた。							
課題									
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				元年度	2年度	3年度	4年度	6年度	
成果指標		日頃から健康づくり活動を実践している市民の割合（％）			68.6	—	71.2	80	80.0
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（予算）	3年度事業費内訳	
	事業費 ①		859	898	960	979	合計	959,800 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	負担金、補助及び交付金	959,800 円	
		一般財源	859	898	960	979			
	職員人件費 ②		539	224	227	159			
	総事業費（①+②）		1,398	1,122	1,187	1,138			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		3年度特定財源名称			
3年度までの累積事業費		0							
5年度以降の事業費見込		0							

会計名		薬と健康推進事業補助事業				担当部	福祉健康部		
一般会計						担当課	健康推進課		
款	項					目	担当係	健康企画係	
4	1					1			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	健康づくり						
		施策の内容	健康の増進						
	目的	刈谷市薬剤師会が行う市民の健康増進に寄与することを目的とした事業に対し補助することで市民に薬に関する正しい知識や最新の情報を提供する。			主たる内容	時事に応じて市民が不安や悩みを抱くような薬に関わるテーマによる市民講座の開催や冊子等により知識の啓蒙や情報を提供する事業に対する補助			
	位置づけ								
	関連計画								
	根拠法令								
	対象者	一般社団法人刈谷市薬剤師会		事業期間	平成20年度～				
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業 D 実績 O ハ 実 施 V	元年度実績		2年度実績		3年度実績		4年度計画	
<ul style="list-style-type: none"> 市民健康講座を2回開催「正しい薬の飲み方」「あなたは使っていますか？生活習慣病で使われるお薬」 啓発用リーフレットを配布 		<ul style="list-style-type: none"> 市民健康講座を2回開催 啓発用リーフレットを配布 		<ul style="list-style-type: none"> 市民健康講座を1回開催 啓発用リーフレットを配布 ポスター等を用いた広報や地域住民に向けたイベントなどの実施 		<ul style="list-style-type: none"> 市民健康講座の開催 啓発用リーフレットを配布 			
成果		時事に応じた薬に関する市民公開講座を開催すること等により、市民に対する啓蒙と情報提供ができた。							
課題									
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				元年度	2年度	3年度	4年度	6年度	
成果指標		日頃から健康づくり活動を実践している市民の割合（％）			68.6	—	71.2	80	80.0
指標									
他市との比較検証									
C 事業 コスト 建設事業		単位：千円		元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（予算）	3年度事業費内訳	
	事業費 ①		205	205	205	205	合計 205,000 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	負担金、補助及び交付金 205,000 円		
		一般財源	205	205	205	205			
	職員人件費 ②		539	224	227	0			
	総事業費（①+②）		744	429	432	205			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		3年度特定財源名称			
3年度までの累積事業費		0							
5年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			骨髄提供者等助成事業				担当部	福祉健康部	
款	項	目					担当課	健康推進課	
4	1	1					担当係	健康企画係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	健康づくり						
		施策の内容	健康の増進						
	目的	市内に住所を有する骨髄提供者及び骨髄提供者が勤務する事業所に対して助成金を交付することにより、骨髄提供者が骨髄を提供しやすい環境を整備する。			主たる内容	骨髄提供者及び骨髄提供者が勤務する事業所に対して助成金を交付する。 ○助成額（1回の骨髄等の提供につき7日を限度） 提供者 1日につき2万円 事業所 1日につき1万円			
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
	対象者	主たる内容欄参照			事業期間	令和元年度 ~			
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	元年度実績		2年度実績		3年度実績		4年度計画	
		・助成対象者数 1人 ・助成対象事業所数 1箇所		・助成対象者数 2人 ・助成対象事業所数 0箇所		・助成対象者数 0人 ・助成対象事業所数 1箇所		・助成対象者数 2人 ・助成対象事業所数 2箇所	
成果		骨髄提供者及び骨髄提供者が勤務する事業所に対して助成金を交付することにより、骨髄提供者が骨髄を提供しやすい環境を整備することができた。							
課題									
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				元年度	2年度	3年度	4年度	6年度	
活動指標		従業員及びその家族の健康づくりを積極的に進める事業所へのPR数（社）			59	74	64	75	80
活動指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（予算）	3年度事業費内訳	
	事業費 ①		210	280	70	420	合計	70,000 円	
	財源	特定財源	105	140	35	210	負担金、補助及び交付金	70,000 円	
		一般財源	105	140	35	210			
	職員人件費 ②		231	299	303	235			
	総事業費（①+②）		441	579	373	655			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		3年度特定財源名称			
3年度までの累積事業費		0		骨髄提供者助成事業費補助金（県）					
5年度以降の事業費見込		0							

会計名			医療救護器材等整備事業				担当部	福祉健康部		
一般会計							担当課	健康推進課		
款	項	目					担当係	健康企画係		
4	1	1								
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	健康づくり							
		施策の内容	地域医療体制の充実							
	目的	災害時における医療救護体制の充実を図るため、災害時の医療救護活動に必要な医療器具・医薬品等を救護所施設に常備する。				主たる内容	市内5小中学校に配置した医療器具や医薬品を点検し、使用期限の切れるものを更新し適正に管理する。			
	位置づけ									
	関連計画									
	根拠法令									
	対象者	市民			事業期間	平成18年度～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	BDO 事業実績 実績	元年度実績		2年度実績		3年度実績		4年度計画		
医薬品等の使用期限を確認し随時更新するとともに、防災用の備品購入を行った。		医薬品等の使用期限を確認し随時更新するとともに、防災用の備品購入を行った。		医薬品等の使用期限を確認し随時更新するとともに、防災用の備品購入を行った。		医薬品等の使用期限を確認し随時更新する。				
成果		医薬品等の更新を行い、災害時の医療救護の実施に備えた。								
課題										
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				元年度	2年度	3年度	4年度	6年度		
成果指標		安心できる医療環境が整っていると思う市民の割合（％）			—	84.9	—	86.0	88.0	
指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（予算）	3年度事業費内訳		
	事業費①		1,212	1,505	1,303	1,898	合計		1,302,963円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費		1,238,963円	
		一般財源	1,212	1,505	1,303	1,898	委託料		64,000円	
	職員人件費②		4,159	523	1,211	1,212				
	総事業費（①+②）		5,371	2,028	2,514	3,110				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		3年度特定財源名称				
		3年度までの累積事業費		0						
5年度以降の事業費見込		0								

会計名			健康教育・相談等事業				担当部	福祉健康部			
一般会計							担当課	健康推進課			
款	項	目					担当係	健康増進係			
4	1	3									
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全								
		基本施策	健康づくり								
		施策の内容	健康の増進								
	目的	市民参画による健康づくりを推進することで「健康はつくるもの」という市民の意識を高める。			主たる内容	○市民健康講座等の保健事業及び各種教室の開催 ○保健推進員や食と健康づくりの会会員の養成 ○地域での健康づくり活動の支援 ○こころの健康づくりの各種講座の開催					
	位置づけ	関連計画	第2次健康日本21かりや計画								
			根拠法令	健康増進法							
		対象者	市民			事業期間	～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	BDO 事業実績 実施	元年度実績		2年度実績		3年度実績		4年度計画			
		・健康教育 18,791人 1,205回 ・健康相談 1,819人		・健康教育 5,012人 565回 ・健康相談 674人		・健康教育 9,068人 996回 ・健康相談 1,187人		・健康教育 9,500人 1000回 ・健康相談 1,200人			
成果		感染症対策を講じた上で、市民健康講座、集団運動教室、その他の健康づくり事業を開催し、市民へ健康づくりのための正しい知識の普及を図ることができた。 コロナ禍におけるこころの健康づくりについて、出張型こころの健康講座を企業等へ啓発したことで、利用した事業者の増加につながった。									
課題		健康への関心が低い若い世代、働く世代の健康づくりのための正しい知識の普及啓発が不十分である。幅広い年代層へ健康づくりに関する知識を普及できるよう、情報発信の方法や媒体の検討が必要である。									
指標名称（単位）					実績値		目標値				
					元年度	2年度	3年度	4年度	6年度		
活動指標		健康教育回数(回)				1,205	565	996	1,000	1,100	
指標											
他市との比較検証											
C 事業コスト		単位：千円		元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（予算）	3年度事業費内訳			
	事業費 ①		3,232	2,722	2,445	4,261	合計 2,445,497 円				
	財源	特定財源	607	391	627	826	報償費 669,150 円				
		一般財源	2,625	2,331	1,818	3,435	需用費 1,217,357 円				
	職員人件費 ②		10,012	14,567	15,149	17,499	役務費 155,650 円				
	総事業費（①+②）		13,244	17,289	17,594	21,760	委託料 345,260 円				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）			0	3年度特定財源名称					
		3年度までの累積事業費			0	健康増進事業費補助金（県）					
5年度以降の事業費見込			0	地域自殺対策強化事業費補助金（県）							

会計名 一般会計			基本健康診査事業				担当部	福祉健康部	
款	項	目					担当課	健康推進課	
4	1	3					担当係	成人保健係	
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	健康づくり						
		施策の内容	健康の増進						
	目的	40歳未満の市民の生活習慣病の早期発見・早期治療を図る。			主たる内容	40歳未満の市民を対象に、生活習慣病予防及び早期発見に重点をおいた健康診査を行う。			
	位置づけ	関連計画	第2次健康日本21かりや計画						
			根拠法令	健康増進法					
		対象者	40歳未満の市民		事業期間	平成20年度～			
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	元年度実績		2年度実績		3年度実績		4年度計画	
		・定員 580人 ・受診者数 462人		・定員 180人 ・受診者数 146人		・定員 450人 ・受診者数 371人		・定員 450人 ・受診者数 450人	
成果		生活習慣病の予防と早期発見に貢献している。若い年代から健康診査を定期的に受診する習慣をつけ、健康の保持増進の意識付けとなっている。							
課題		受診勧奨をさらに実施し、受診者数を増やす必要がある。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				元年度	2年度	3年度	4年度	6年度	
活動指標	受診者数（人）			462	146	371	450	580	
指標									
他市との比較検証	刈谷市独自事業								
C 事業コスト	単位：千円		元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（予算）	3年度事業費内訳		
	事業費①		7,353	2,422	5,853	7,007	合計	5,853,044円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	38,940円	
		一般財源	7,353	2,422	5,853	7,007	委託料	5,814,104円	
	職員人件費②		2,780	2,695	2,733	2,204			
	総事業費（①+②）		10,133	5,117	8,586	9,211			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		3年度特定財源名称			
3年度までの累積事業費		0							
5年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			脳ドック事業				担当部	福祉健康部			
款	項	目					担当課	健康推進課			
4	1	3					担当係	成人保健係			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全								
		基本施策	健康づくり								
		施策の内容	健康の増進								
	目的	MRI装置を使い、脳の健康状態を調べることで脳血管疾患等の早期発見を図る。				主たる内容	問診、診察、血圧測定、MRI検査・MRA検査による画像診断を行う。 ※対象者の条件：40歳以上の市民で刈谷市脳ドックを初めて受診する人				
	位置づけ	関連計画	第2次健康日本21かりや計画								
		根拠法令									
		対象者	主たる内容欄※参照			事業期間	平成16年度～				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	B 事業実績 D 実績 O ハ 実 施 V	元年度実績		2年度実績		3年度実績		4年度計画			
		・定員 700人 ・受診者数 685人		・定員 700人 ・受診者数 696人		・定員 700人 ・受診者数 684人		・定員 700人 ・受診者数 700人			
成果		脳動脈瘤等の早期発見により、早期治療や疾病発生の予防に貢献した。多数回落選者に対して優先枠を設け、受診しやすい環境を整えている。									
課題		脳動脈瘤が発見された人等の、その後の受診状況のフォローができていない。									
指標名称（単位）				実績値			目標値				
				元年度	2年度	3年度	4年度	6年度			
活動指標	脳ドック受診者数（人）			685	696	684	700	700			
指標											
他市との比較検証	刈谷市独自事業										
C 事業コスト 建設事業	単位：千円		元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（予算）	3年度事業費内訳				
	事業費①		14,033	14,429	14,334	14,946	合計	14,333,858円			
	財源	特定財源	122	498	0	0	需用費	3,938円			
		一般財源	13,911	13,931	14,334	14,946	役務費	295,000円			
	職員人件費②		2,857	2,397	1,976	2,886	委託料	14,034,920円			
	総事業費（①+②）		16,890	16,826	16,310	17,832					
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		3年度特定財源名称					
3年度までの累積事業費		0									
5年度以降の事業費見込		0									

会計名		特定健康診査等事業				担当部	福祉健康部		
一般会計						担当課	健康推進課		
款	項					目	担当係	成人保健係	
4	1	3							
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	健康づくり						
		施策の内容	健康の増進						
	目的	生活習慣病予防を効果的に進めるため、メタボリックシンドロームに着目した健康診査を行い、生活習慣病の予防、改善を図る。			主たる内容	刈谷市国民健康保険被保険者等を対象に医療保険者に義務付けられた生活習慣病予防のための特定健康診査等を実施する。 ※対象者の条件：40歳以上の刈谷市国民健康保険加入者、後期高齢者医療保険加入者等			
	位置づけ	第3期国民健康保険特定健康診査等実施計画、第2期刈谷市国民健康保険データヘルス計画							
	根拠法令	高齢者の医療の確保に関する法律、健康増進法							
	対象者	主たる内容欄※参照			事業期間	平成20年度～			
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 実施	元年度実績		2年度実績		3年度実績		4年度計画	
		・特定健康診査受診者数 9,525人 ・後期高齢者健康診査受診者数 6,699人 ・貧血検査受診者数 12,720人 ・心電図検査受診者数 12,386人 ・眼底検査受診者数 2,183人		・特定健康診査受診者数 7,687人 ・後期高齢者健康診査受診者数 6,424人 ・貧血検査受診者数 11,353人 ・心電図検査受診者数 10,997人 ・眼底検査受診者数 1,975人		・特定健康診査受診者数 8,660人 ・後期高齢者健康診査受診者数 6,639人 ・貧血検査受診者数 12,047人 ・心電図検査受診者数 11,629人 ・眼底検査受診者数 2,057人		・特定健康診査受診者数 9,000人 ・後期高齢者健康診査受診者数 7,000人 ・貧血検査受診者数 12,300人 ・心電図検査受診者数 12,000人 ・眼底検査受診者数 2,100人	
成果		生活習慣病予防のための意識づけ、メタボリックシンドロームの予防につながっている。							
課題		40～59歳の働き盛りの年代の受診率向上のため、勧奨文を郵送する等で積極的に受診を勧奨する必要がある。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				元年度	2年度	3年度	4年度	6年度	
活動指標		法定報告による特定健康診査受診率（％） ※3年度の数値は12月公表予定			46.6	38.1	—	47.0	47.5
指標									
他市との比較検証		【法定報告 令和2年度受診率】 刈谷市38.1%、碧南市40.3%、安城市44.3%、知立市40.4%、高浜市40.7%							
C 事業コスト		単位：千円	元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（予算）	3年度事業費内訳		
	事業費 ①	204,343	180,719	197,496	251,868	合計	197,496,137 円		
	財源	特定財源	183,035	165,506	370	239,859	需用費	3,027,292 円	
		一般財源	21,308	15,213	197,126	12,009	役務費	4,991,000 円	
	職員人件費 ②	4,321	4,189	3,793	3,416	委託料	189,477,845 円		
	総事業費（①+②）	208,664	184,908	201,289	255,284				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）	0		3年度特定財源名称				
3年度までの累積事業費		0		特定健診等受託収入 後期高齢者医療広域連合受託 事業収入					
5年度以降の事業費見込		0		健康増進事業費補助金（県）					

会計名		げんき応援事業				担当部	福祉健康部		
一般会計						担当課	健康推進課		
款	項					目	担当係	健康増進係	
4	1					3			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	健康づくり						
		施策の内容	健康の増進						
	目的	病気を持った人や低体力の人でも、安全かつ効果的に運動ができる場所を提供し、運動習慣の定着を促すことで、健康の保持・増進と介護予防を図る。		主たる内容	○自らの健康状態、生活習慣、体力の状況を知るための健康度評価を実施することで、健康づくりに取り組むためのきっかけづくりを行う。 ○個別支援教室では、医師や健康運動指導士等の指導のもと、安全で効果的な運動をすることで、自らの健康づくりに取り組むことができるように支援する。 ○コロナ禍において、感染対策を施し、安心安全な事業運営を行う。				
	位置づけ	関連計画	第2次健康日本21かりや計画						
		根拠法令	健康増進法						
		対象者	13歳以上の市民		事業期間	平成23年度～			
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BD 実績 O 実施 V	元年度実績		2年度実績		3年度実績		4年度計画	
		・げんき度測定受検者数 650人 ・個別支援教室利用者数 32,244人		・げんき度測定受検者数 71人 ・個別支援教室利用者数 5,594人		・げんき度測定受検者数 375人 ・個別支援教室利用者数 19,095人		・げんき度測定受検者数 300人 ・個別支援教室利用者数 21,000人	
成果		一人ひとりの健康状態にあわせた、安全で効果的な運動処方の提供や運動の実践を図ることができた。感染対策を実施しながら、予約受入人数を拡大するなど状況に応じた運営方法を見直したことで利用者数が増加した。							
課題		新型コロナウイルス感染の状況に応じ、感染対策を実施しながら、より多く利用者を受け入れられるよう運営方法の見直しが必要である。							
成果指標		指標名称（単位）		実績値			目標値		
			元年度	2年度	3年度	4年度	6年度		
成果指標	げんき度測定受検者数（人）		650	71	375	300	400		
成果指標	個別支援教室利用者数（人）		32,244	5,594	19,095	21,000	25,000		
	他市との比較検証								
C 事業 コスト	単位：千円		元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（予算）	3年度事業費内訳		
	事業費①		33,273	29,996	34,090	45,187	合計	34,090,159円	
	財源	特定財源	24,826	21,639	24,782	27,216	需用費	140,446円	
		一般財源	8,447	8,357	9,308	17,971	役務費	220,750円	
	職員人件費②		8,480	8,967	9,471	9,090	委託料	32,236,787円	
	総事業費（①+②）		41,753	38,963	43,561	54,277	使用料及び賃借料	456,836円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		3年度特定財源名称			
3年度までの累積事業費		0		健康増進事業補助金（県）					
5年度以降の事業費見込		0		成人保健事業費寄附金 講座受講料 介護予防普及啓発事業受託収					
						備品購入費	1,035,340円		

会計名			かりや健康マイレージ事業				担当部	福祉健康部		
一般会計							担当課	健康推進課		
款	項	目					担当係	健康増進係		
4	1	3								
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	健康づくり							
		施策の内容	健康の増進							
	目的	若い世代からの健康意識の向上や自主的な健康づくりを支援する。			主たる内容	運動や食事等、日々の生活習慣の改善に繋がる取組の実践や、各種健康診査の受診、イベント、地域活動、ボランティア活動等に取り組むことでポイントを付与し、一定以上のポイントの獲得により、県内の協力店で優待等が受けられるカードを交付する。				
	位置づけ	関連計画	第2次健康日本21かりや計画							
		根拠法令								
		対象者	市民		事業期間	平成28年度～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業実績	元年度実績		2年度実績		3年度実績		4年度計画		
		・優待カード交付枚数 688枚		・優待カード交付枚数 918枚		・優待カード交付枚数 1,025枚		・優待カード交付枚数 1,100枚		
成果		チャレンジシートの設置場所を増設、アプリを導入し周知したことで、利便性が図れ、目標数の達成につながった。								
課題		20代の男性の参加割合が少ないため、啓発、周知をすすめていく必要がある。								
O 実施	指標名称（単位）				実績値		目標値			
					元年度	2年度	3年度	4年度	6年度	
	活動指標	優待カード交付枚数（枚）			688	918	1,025	1,100	1,100	
	指標									
	他市との比較検証									
C 事業コスト	単位：千円		元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（予算）	3年度事業費内訳			
	事業費 ①		537	512	665	713	合計		665,282 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	報償費		63,660 円	
		一般財源	537	512	665	713	需用費		310,331 円	
	職員人件費 ②		1,548	2,621	3,793	3,788	役務費		149,000 円	
	総事業費（①+②）		2,085	3,133	4,458	4,501	負担金、補助及び交付金		142,291 円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		3年度特定財源名称				
3年度までの累積事業費		0								
5年度以降の事業費見込		0								

会計名		住民検診事業				担当部	福祉健康部		
一般会計						担当課	健康推進課		
款	項					目	担当係	成人保健係	
4	1	4							
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	健康づくり						
		施策の内容	予防接種と感染症対策						
	目的	市民の健康維持のため、胸部レントゲン直接撮影を実施し、結核の早期発見を図る。			主たる内容	75歳以上の人を対象に、胸部レントゲン直接撮影を行う。（65歳から74歳の人は肺がん検診に合わせて実施）			
	関連計画								
	位置づけ	根拠法令	感染症法						
	対象者	65歳以上の市民			事業期間	昭和55年度～			
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 実施	元年度実績		2年度実績		3年度実績		4年度計画	
		・受診者数（75歳以上） 6,319人（対象者数14,127人） （65歳～74歳の受診者5,886人については肺がん検診受診者として計上）		・受診者数（75歳以上） 5,915人（対象者数14,771人） （65歳～74歳の受診者5,014人については肺がん検診受診者として計上）		・受診者数（75歳以上） 6,380人（対象者数15,067人） （65歳～74歳の受診者5,374人については肺がん検診受診者として計上）		・受診者数（75歳以上） 6,500人	
成果		結核の早期発見に貢献している。							
課題		結核の発病が高齢者に多いと言われる中、より一層の受診者数の増加を図る必要がある。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				元年度	2年度	3年度	4年度	6年度	
活動指標		住民健診事業としての結核健診受診率（％）			44.7	40.0	42.3	43.0	44.0
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（予算）	3年度事業費内訳	
	事業費①		14,219	13,329	14,548	17,581	合計	14,548,346円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	14,548,346円	
		一般財源	14,219	13,329	14,548	17,581			
	職員人件費②		2,472	1,725	537	689			
	総事業費（①+②）		16,691	15,054	15,085	18,270			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		3年度特定財源名称			
		3年度までの累積事業費		0					
5年度以降の事業費見込		0							

会計名		高齡者予防接種事業				担当部	福祉健康部	
一般会計						担当課	健康推進課	
款	項					目	担当係	成人保健係
4	1					4		
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全					
		基本施策	健康づくり					
		施策の内容	予防接種と感染症対策					
	目的	肺炎球菌による肺炎や、インフルエンザの感染、発病及び重症化予防を図る。	主たる内容	インフルエンザ予防接種、高齡者肺炎球菌予防接種を実施する。 高齡者肺炎球菌（任意）接種費用の助成を行う。（生涯1回）				
	位置づけ	関連計画						
		根拠法令		予防接種法				
		対象者	65歳以上の市民	事業期間	平成13年度～			
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他					
	BDO 事業実績 実施	元年度実績		2年度実績	3年度実績	4年度計画		
		・インフルエンザ 18,209人 ・高齡者肺炎球菌 定期接種 1,124人 任意接種 141人		・インフルエンザ 23,097人 ・高齡者肺炎球菌 定期接種 1,172人 任意接種 127人	・インフルエンザ 20,507人 ・高齡者肺炎球菌 定期接種 1,050人 任意接種 62人	・インフルエンザ 21,000人 ・高齡者肺炎球菌 定期接種 1,100人 任意接種 80人		
成果		高齡者のインフルエンザや肺炎の発病又はその重症化を防止し、併せてまん延の予防に貢献している。						
課題		高齡者のインフルエンザ及び肺炎の予防のために、さらに接種率の向上に努める必要がある。						
指標名称（単位）			実績値		目標値			
			元年度	2年度	3年度	4年度	6年度	
活動指標		インフルエンザ予防接種率（%）		58.7	73.6	64.8	66.0	68.0
指標								
他市との比較検証		【高齡者インフルエンザ予防接種 令和3年度接種率】 刈谷市64.8%、碧南市63.3%、安城市62.5%、知立市69.4%、高浜市65.6%						
C 事業コスト		単位：千円	元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（予算）	3年度事業費内訳	
	事業費 ①	91,673	136,706	102,985	109,305	合計	102,984,797 円	
	財源	特定財源	0	22,309	0	0	需用費	1,670,458 円
		一般財源	91,673	114,397	102,985	109,305	役務費	3,793,494 円
	職員人件費 ②	4,321	3,367	3,717	3,644	委託料	97,123,935 円	
	総事業費（①+②）	95,994	140,073	106,702	112,949	負担金、補助及び交付金	272,000 円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）	0		3年度特定財源名称			
3年度までの累積事業費		0		高齡者インフルエンザ予防接種費補助金（県）				
5年度以降の事業費見込		0						

会計名 一般会計			薬剤散布事業				担当部	福祉健康部	
款	項	目					担当課	健康推進課	
4	1	5					担当係	健康企画係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	健康づくり						
		施策の内容	予防接種と感染症対策						
	目的	公衆衛生の向上を図り、清潔で住みよい環境づくりを推進する。		主たる内容	感染症がまん延する恐れのある場合、必要に応じて消毒や殺虫を行う。				
	位置づけ								
	関連計画								
	根拠法令								
	対象者				事業期間	～			
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	元年度実績		2年度実績		3年度実績		4年度計画	
・殺虫剤噴煙機の貸出 117台 ・水溶性殺虫剤の配付 5,129個		・噴煙機のメンテナンス、殺虫剤等の備蓄		・噴煙機のメンテナンス、殺虫剤等の備蓄		・噴煙機のメンテナンス、殺虫剤等の備蓄			
成果		消毒や殺虫に必要な資材を備蓄し、噴煙機のメンテナンスを行い、迅速に対応できる体制を整えた。							
課題		殺虫剤噴煙機の老朽化による不具合が多いが、既に部品調達は困難な状況にある。噴煙機の備蓄、管理について検討する必要がある。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				元年度	2年度	3年度	4年度	6年度	
活動指標		水溶性殺虫剤世帯配付数（個）			5,129	0	0	0	0
活動指標		防疫用噴煙機貸出し台数（台）			117	0	0	0	0
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（予算）	3年度事業費内訳	
	事業費 ①		1,876	861	61	560	合計	61,160 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	49,500 円	
		一般財源	1,876	861	61	560	委託料	11,660 円	
	職員人件費 ②		1,925	224	227	159			
	総事業費（①+②）		3,801	1,085	288	719			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		3年度特定財源名称			
		3年度までの累積事業費		0					
5年度以降の事業費見込		0							